

諸 報 告

	ページ
第 1 前回幹事会以降の経過報告	
1 会長等出席行事	8
2 委員の辞任	8
第 2 各部・各委員会等報告	
1 部会の開催とその議題	8
2 幹事会附置委員会の開催とその議題	9
3 機能別委員会の開催とその議題	9
4 分野別委員会の開催とその議題	10
5 課題別委員会の開催とその議題	24
6 若手アカデミーの開催とその議題	24
7 サイエンスカフェの開催	24
8 総合科学技術・イノベーション会議報告	25
9 インパクト・レポート	25
10 慶弔	30
11 意思の表出（英訳版）に係る報告	30

第1. 前回幹事会以降の経過報告

1 会長等出席行事

月 日	行 事 等	対 応 者
12月22日(金)	記者懇談会	山極会長 三成副会長 渡辺副会長 武内副会長
12月23日(土)	天皇誕生宴会の儀	山極会長
1月10日(水)	講書始の儀(皇居)	三成副会長 武内副会長

(注) 部会、委員会等を除く。

2 委員の辞任

地球惑星科学委員会 地球・人間圏分科会

山下 博樹 (平成29年12月26日付)

地域研究委員会 多文化共生分科会

長 有紀枝 (平成30年1月8日付)

情報学委員会 情報学教育分科会

國井 秀子 (平成30年1月11日付)

第2. 各部・各委員会報告

1 部会の開催とその議題

(1) 第一部拡大役員会 (第1回) (12月22日)

- ① 幹事会等の動きについて
- ② 第23期からの申し送り事項について
- ③ 第24期の第一部活動方針について
- ④ 第24期の査読体制について
- ⑤ 2018年夏季部会について
- ⑥ その他

(2) 第三部拡大役員会 (第3回) (1月25日)

- ① 前回議事要旨案の確認
- ② 「科学技術の光と影を生活者との対話から明らかにする」分科会の設置提案書(案)及び委員(案)について
- ③ 平成30年度第三部夏季部会について
- ④ 部をまたがって横断的に取り組むべき課題の候補について

- ⑤幹事会報告
- ⑥その他

2 幹事会附置委員会の開催とその議題

(1) 広報委員会「学術の動向」編集分科会 (第1回) (1月17日)

- ①役員を選出について
- ②『学術の動向』について
- ③今後の分科会の運営について
- ④その他

3 機能別委員会の開催とその議題

(1) 科学者委員会 (第2回) (12月27日)

- ①地区会議運営協議会委員の追加の件
- ②「2017年度公正研究推進連絡会議」後援の件
- ③協力学術研究団体の指定の件 (6件)

(2) 科学者委員会 研究計画・研究資金検討分科会 (第1回) (1月15日)

- ①役員選出
- ②今期の分科会の課題と方針について
- ③大型研究計画について
- ④その他

(3) 国際委員会 (第3回) (1月24日)

- ①国際委員会運営要綱の一部改正について
- ②シンガポールの学術機関等との会合に係る連携会員の派遣について

(4) 国際委員会 アジア学術会議等分科会 (第1回) (1月5日)

- ①委員長等の選出
- ②アジア学術会議 (Science Council of Asia: SCA) の概要について
- ③アジア科学アカデミー・科学協会連合 (AASSA) の概要について
- ④23期からの申し送り事項について
- ⑤第18回アジア学術会議年次会合について
- ⑥アジア学術会議の出張案件について
- ⑦その他

(5) 国際委員会 ISC等分科会 (第2回) (1月18日)

- ①前回の議事録の確認について
- ②ISC総会について

③その他

4 分野別委員会の開催とその議題

第一部担当

(1) 史学委員会 文化財の保護と活用に関する分科会 (第1回) (12月22日)

- ①自己紹介
- ②役員を選任
- ③前期活動の紹介
- ④今期の進め方
- ⑤日本考古学協会との共催セッションについて
- ⑥その他

(2) 社会学委員会 東日本大震災後の社会的モニタリングと復興の課題検討分科会 (第1回) (12月25日)

- ①役員を選出
- ②24期分科会の進め方
- ③その他

(3) 史学委員会 IUHPST分科会 (第1回) (12月27日)

- ①役員を選出
- ②国際会議派遣について
- ③本分科会の24期の課題について
- ④その他

(4) 史学委員会 科学・技術の歴史的理論的社会的検討分科会 (第1回) (12月27日)

- ①役員を選出
- ②高等学校歴史教科書・大学入試出題用語精選基準について
- ③本分科会の24期の課題について
- ④その他

(5) 地域研究委員会 歴史的遺物返還に関する分科会 (第1回) (1月6日)

- ①役員(委員長・副委員長・幹事2名)の選任
- ②本分科会の目的と活動計画
- ③その他

(6) 地域研究委員会 文化人類学分科会 (第1回) (1月8日)

- ①役員（委員長・副委員長・幹事2名の）の選任
- ②前期の活動内容
- ③今期の活動計画
- ④その他

（7）社会学委員会 社会統計調査アーカイヴ分科会（第1回）（1月8日）

- ①役員を選出
- ②今期分科会で議論するテーマ
- ③特任連携会員について
- ④その他

（8）地域研究委員会 多文化共生分科会（第1回）（1月8日）

- ①役員（委員長・副委員長・幹事2名）の選任
- ②前期の活動内容
- ③今期の活動計画
- ④その他

（9）心理学・教育学委員会 排除・包摂と教育分科会（第1回）（1月11日）

- ①自己紹介
- ②役員を選出
- ③今期の活動についての協議
- ④その他

（10）地域研究委員会・環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 地球環境変化の人的側面（HD）分科会（第1回）（1月15日）

- ①分科会役員を選出と承認
- ②前期分科会の申し送り事項
- ③HDに関する国際的・国内的動向
- ④今期の分科会の活動方針
- ⑤小委員会の設置及び特任連携会員の推薦
- ⑥その他

（11）第一部国際協力分科会（第1回）（1月15日）

- ①役員を選出について
- ②24期の活動方針について
- ③ISSCとICSUの統合について
- ④WSFの準備状況について
- ⑤その他

(12) 地域研究委員会 地域情報分科会 (第1回) (1月15日)

- ① 役員を選出と承認
- ② 23期の活動の報告
- ③ 24期の活動の方針
- ④ 地名にかかわる提言の検討
- ⑤ その他

(13) 社会学委員会 フューチャー・ソシオロジー分科会 (第1回) (1月21日)

- ① 役員を選出
- ② 今期の分科会活動について
- ③ 特任連携会員について
- ④ 公開シンポジウム (1月27日開催) について
- ⑤ その他

(14) 言語・文学委員会 人文学の国際化と日本語分科会 (第1回) (1月21日)

- ① 分科会役員を選出
- ② 今期の活動方針
- ③ その他

(15) 言語・文学委員会 科学と日本語分科会 (第1回) (1月21日)

- ① 分科会役員を選出
- ② 今期の活動方針
- ③ その他

(16) 言語・文学委員会 文化の邂逅と言語分科会 (第1回) (1月21日)

- ① 分科会役員を選出
- ② 今期の活動方針
- ③ その他

(17) 言語・文学委員会 古典文化と言語分科会 (第1回) (1月21日)

- ① 分科会役員を選出
- ② 今期の活動方針
- ③ その他

(18) 地域研究委員会 人文・経済地理学分科会 (第1回) (1月22日)

- ① 委員長・副委員長・幹事を選出
- ② 第23期活動の総括
- ③ 第24期活動の計画
- ④ その他

(19) **地域研究委員会 地域学分科会** (第1回) (1月22日)

- ①委員長・副委員長・幹事の選出
- ②第23期総括
- ③第24期計画
- ④その他

(20) **地域研究委員会・地球惑星科学委員会合同 地理教育分科会** (第2回) (1月22日)

- ①2018年4月以降の分科会の継続
- ②第24期の新たなメンバーの追加・辞退
- ③役員(副委員長・幹事)の選出
- ④小委員会の設置について
- ⑤第24期の活動方針
- ⑥教材素材集づくりと地理院地図連絡会議(案)の設置について
- ⑦地理院地図担当者会議の継続
- ⑧その他

(21) **第一部科学と社会のあり方を再構築する分科会** (第1回) (1月25日)

- ①役員選出
- ②前期からの引継ぎについて
- ③今期の活動方針について
- ④その他

第二部担当

(1) **健康・生活科学委員会 家政学分科会** (第1回) (12月25日)

- ①第24期家政学分科会の活動について
- ②生活科学系コンソーシアムの運営について
- ③その他

(2) **農学委員会・食料科学委員会合同 農芸化学分科会** (第1回) (12月27日)

- ①役員の選出
- ②第23期の活動報告
- ③第24期の活動計画
- ④その他

(3) **農学委員会・食料科学委員会・健康・生活科学委員会合同 IUNS分科会** (第1回)
(12月28日)

- ①役員の選出
- ②第23期の活動報告
- ③第24期の活動計画
- ④その他

(4) 薬学委員会 生物系薬学分科会 (第1回) (1月12日)

- ①役員(委員長、副委員長、幹事2名)の選出
- ②今後の活動方針について
- ③次回のシンポジウムについて
- ④その他

(5) 農学委員会・食料科学委員会合同 PSA分科会 (第1回) (1月17日)

- ①役員の選出
- ②23期の活動報告について
- ③24期の活動計画について
- ④特任連携会員の推薦について
- ⑤その他

(6) 薬学委員会 化学・物理系薬学分科会 (第1回) (1月17日)

- ①委員長、副委員長、幹事(2名)の選任
- ②今後の活動方針
- ③その他

(7) 薬学委員会 薬剤師職能とキャリアパス分科会 (第1回) (1月18日)

- ①分科会役員の選出
- ②第23期の活動と報告まとめについて
- ③第24期の活動方針
- ④その他

(8) 健康・生活科学委員会 看護学分科会 (第2回) (1月21日)

- ①24期看護分科会メンバー構成と活動計画について
- ②班のメンバー構成について
- ③JANAとの共同主催シンポジウム
「地域創生時代の看護系大学のチャレンジー看護学の変革と課題」について
- ④「少子高齢社会におけるケアサイエンス分科会」の設置について(報告)
- ⑤その他

(9) 農学委員会・食料科学委員会合同 CIGR分科会 (第1回) (1月22日)

- ①委員長、役員の選出

- ②C I G R（国際）事務局からの報告
- ③C I G R 2 0 2 2 世界大会の準備について
- ④その他

（10）薬学委員会 医療系薬学分科会（第1回）（1月23日）

- ①分科会役員の選出
- ②第23期の活動と報告まとめについて
- ③第24期の活動方針
- ④その他

（11）薬学委員会 薬学教育分科会（第1回）（1月23日）

- ①分科会役員の選出
- ②第23期の活動と報告まとめについて
- ③第24期の活動方針
- ④その他

第三部担当

（12）地球惑星科学委員会（第2回）（12月25日）

- ①第24期第1回地球惑星科学委員会議事録の確認について
- ②第23期地球惑星科学委員会の活動総括と24期への申し送り事項について
- ③第24期学術会議と地球惑星科学委員会の組織と活動方針について
- ④分科会及び小委員会の活動について
- ⑤大型研究計画及び2018年5月のユニオンセッションについて
- ⑥日本の長期的研究力衰退への地球惑星科学委員会とJpGUの連携と対策
- ⑦今後のスケジュールについて
- ⑧その他

（13）地球惑星科学委員会 地球惑星科学人材育成分科会（第1回）（12月25日）

- ①委員長及び役員の選出について
- ②分科会の課題について
- ③ワーキンググループの設置について
- ④その他

（14）総合工学委員会・機械工学委員会合同 工学システムに関する安全・安心・リスク
検討分科会（第1回）（12月25日）

- ①自己紹介
- ②委員長の選出と副委員長・幹事の指名
- ③今期のミッション

- ④小委員会の提案(継続・新規)
- ⑤安全工学シンポジウム
- ⑥その他

(15) **地球惑星科学委員会 地球・惑星圏分科会** (第1回) (12月25日)

- ①第24期役員決定
- ②今期の方針・課題
- ③地球惑星科学分野の大型研究計画について
- ④今後のスケジュールについて
- ⑤その他

(16) **地球惑星科学委員会 地球惑星科学企画分科会** (第3回) (12月25日)

- ①第2回地球惑星科学委員会の審議及び報告内容の確認
- ③その他

(17) **地球惑星科学委員会 IUGS分科会** (第1回) (12月26日)

- ①役員(委員長、副委員長、幹事)の選出
- ②分科会の構成とタスク、今期の目標
- ③前期分科会からの引き継ぎ事項の確認
- ④IUGS活動報告
 - (1)executive committeeでの活動について
 - (2)Bureau 会議日本開催とそれに伴う巡検について
 - (3)Geohazard Task Group 活動報告
 - (4)ICS-SQS活動報告、とくにChibanianについて
- ⑤小委員会の設置承認
- ⑥委員の追加について
- ⑦H30年度代表派遣について
- ⑧その他

(18) **地球惑星科学委員会 IUGG分科会** (第1回) (12月26日)

- ①委員長、幹事の選出
- ②小委員会設置の承認
- ③特任連携会員申請の承認
- ④IUGG評議会への代表者選出
- ⑤その他(申し送り事項の確認)

(19) **地球惑星科学委員会 地球・人間圏分科会** (第1回) (12月26日)

- ①分科会の委員長互選と役員選出(副委員長、幹事)
- ②分科会委員の自己紹介

- ③ 23期の地球・人間圏分科会活動と課題
- ④ 英文書籍並びに和文書籍出版に関わる経過について
- ⑤ 24期地球・人間圏分科会の活動方針の説明と審議
- ⑥ 大型研究について
- ⑦ その他

(20) 地球惑星科学委員会 地球惑星科学国際連携分科会 (第1回) (12月26日)

- ① 第24期役員の決定
- ② 直属小委員会の設置承認について
- ③ 特任連携会員の選定について
- ④ 関連分科会からの報告
- ⑤ 第24期の活動方針について
- ⑥ その他

(21) 環境学委員会 環境科学分科会 (第1回) (12月26日)

- ① 自己紹介
- ② 分科会役員の選出
- ③ 第24期の分科会の運営について
- ④ 特任連携会員について
- ⑤ その他

(22) 化学委員会 (第2回)、化学企画分科会 (第1回) 合同会議 (12月27日)

- ① 役員の確認、新委員の紹介
- ② 第23期の活動方針
- ③ 第24期の活動方針
 - ・ 情報科学との融合による新化学創成小委員会について
 - ・ 分子研所長招聘会議について
- ④ その他

(23) 化学委員会 IUPAC分科会 (第1回) (12月27日)

- ① 委員紹介
- ② 役員選出
- ③ 23期の活動報告
- ④ 24期の活動方針
- ⑤ その他

(24) 化学委員会 IUCr分科会 (第1回)、化学委員会・物理学委員会合同 結晶学分科会 合同会議 (12月27日)

- ① 委員紹介

- ②役員選出
- ③前期の活動報告
- ④今期の活動方針

(25) 化学委員会 物理化学・生物物理化学分科会 (第1回) (12月27日)

- ①委員長、幹事の選出
- ②第23期の活動について
- ③第24期の活動について
- ④その他

(26) 化学委員会 無機化学分科会 (第1回) (12月27日)

- ①委員紹介
- ②役員選出
- ③23期の活動報告
- ④24期の活動方針
- ⑤その他

(27) 化学委員会 有機化学分科会 (第1回) (12月27日)

- ①有機化学分科会役員の決定
- ②第23期の活動報告
- ③第24期の活動報告について
- ④その他

(28) 化学委員会 高分子化学分科会 (第1回) (12月27日)

- ①委員紹介
- ②役員選出
- ③第23期の活動報告
- ④第24期の活動方針
- ⑤その他

(29) 化学委員会 材料化学分科会 (第1回) (12月27日)

- ①委員紹介
- ②役員選出
- ③23期の活動報告
- ④24期の活動方針
- ⑤その他

(30) 化学委員会 分析化学分科会 (第1回) (12月27日)

- ①委員紹介

- ②役員選出
- ③23期の活動報告
- ④24期の活動方針
- ⑤その他

(31) 化学委員会 生体関連科学分科会 (第1回) (12月27日)

- ①役員選出
- ②日本化学会生体関連部会との連携について
- ③生体関連研究における「大型研究」について
- ④その他

(32) 化学委員会・総合工学委員会・材料工学委員会合同 触媒化学・化学工学分科会 (第1回) (12月27日)

- ①自己紹介
- ②分科会役員の選出
- ③第24期の分科会の運営について
- ④特任連携会員について
- ⑤その他

(33) 化学委員会 化学分野の参照基準検討分科会 (第1回) (12月27日)

- ①委員紹介
- ②役員選出
- ③第23期の活動報告
 - ・提言(案)の確認と修正・校正など
- ④第24期の活動方針
 - ・シンポジウムなどを通してのパブリックコメントの収集について
- ⑤その他

(34) 環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 FE・WCRP合同分科会 (第1回) (12月27日)

- ①第24期役員の決定
- ②直属小委員会の設置承認について
- ③特任連携会員の選定について
- ④第24期の活動方針と関連の国内外の動向について
- ⑤その他

(35) 電気電子工学委員会 (第2回) (12月27日)

- ①電気電子工学委員会における連携会員の推薦について
- ②電気電子工学委員会に関連する各種分科会等の委員の承認について

- ③第24期における電気電子工学委員会活動方針
- ④その他

(36) 物理学委員会 IAU分科会 (第1回)、物理学委員会 天文学・宇宙物理学分科会 (第1回) 合同分科会 (12月28日)
天文学・宇宙物理学分科会

- ①委員の紹介
- ②委員長、副委員長、幹事の選出
- ③23期からの引き継ぎ、24期の主要課題
- ④共同利用機関などからの報告
- ⑤大学共同利用と大型計画・シンポジウムについて
- ⑥キャリアパス問題についての意見交換
- ⑦次期マスタープランに向けて分科会の取り組みについて
- ⑧その他

IAU分科会

- ①委員の紹介
- ②委員長、副委員長、幹事の選出
- ③23期からの引き継ぎ、24期の主要課題
- ④IAU会員推薦について
- ⑤IAU 2018総会 (GA) にむけて
- ⑥その他

(37) 環境学委員会 都市と自然と環境分科会 (第1回) (1月9日)

- ①委員長選出
- ②第24期の活動方針の検討
- ③第23期からの引き継ぎ事項について
- ④特任連携会員の推薦について
- ⑤その他

(38) 総合工学委員会 エネルギーと科学技術に関する分科会 (第1回) (1月10日)

- ①委員長の互選、副委員長、幹事の選任
- ②小委員会の設置提案
- ③小委員会委員の推薦
- ④特任連携会員の推薦
- ⑤第24期の方針
- ⑥その他

(39) 情報学委員会 (第2回) (1月11日)

- ①情報学委員会紹介

- ②分科会活動紹介
- ③その他

(40) 情報学委員会 情報ネットワーク社会基盤分科会 (第1回) (1月11日)

- ①委員長、副委員長、幹事の選出
- ②第24期情報ネットワーク社会基盤分科会の活動計画について
- ③その他

(41) 情報学委員会 国際サイエンスデータ分科会 (第1回) (1月11日)

- ①分科会委員の紹介
- ②分科会の役員の互選
- ③第23期分科会活動報告
- ④第24期の分科会の活動について
- ⑤その他

(42) 情報学委員会 ビッグデータ分科会 (第1回) (1月11日)

- ①分科会役員の互選
- ②活動方針について
- ③ビッグデータ利活用に関する意見交換
 - ・データの所在と収集(どこに何のデータがあるか。それをどのように取り出すのか。)
 - ・データの価値化(どうやって使えるデータにするのか)
 - ・データの流通(どうやってデータ作成者以外がつかえるようにするのか)
 - ・データのサービス化(データでどのような新しいサービスを生み出すのか)

(43) 情報学委員会 情報学教育分科会 (第1回) (1月11日)

- ①委員の自己紹介
- ②委員長、副委員長、幹事の選出
- ③委員の退任について
- ④活動の方針について
- ⑤特任連携会員について
- ⑥情報教育の参照基準について
- ⑦その他
 - ・ICT活用教育についての問い合わせについて

(44) 情報学委員会 環境知能分科会 (第1回) (1月11日)

- ①分科会委員の紹介
- ②分科会役員の互選
- ③情報学委員会報告
- ④第23期分科会活動報告

- ⑤第24期の分科会の活動について
- ⑥その他

(45) 情報学委員会 安全・安心社会と情報技術分科会 (第1回) (1月11日)

- ①委員長の選出、副委員長・幹事の決定
- ②第23期からの申し送り事項について
- ③第24期の活動について
- ④その他

(46) 情報学委員会 ソフトウェア学分科会 (第1回) (1月11日)

- ①ソフトウェア学分科会の設立趣旨について
- ②委員長、副委員長、幹事の選出
- ③各委員の自己紹介と課題認識について
- ④第24期の活動内容
- ⑤第24期において、情報学の重要性を示す活動、あるいは情報学分野において議論を深めるべき特定の課題について
- ⑥その他

(47) 情報学委員会 ITの生む諸課題検討分科会 (第1回) (1月11日)

- ①委員長、副委員長、幹事の選出
- ②23期の活動報告
- ③24期の活動について
- ④各省庁での不具合への取り組み状況に関する意見交換
- ⑤その他

(48) 情報学委員会 ユビキタス状況認識社会基盤分科会 (第1回) (1月11日)

- ①ユビキタス状況認識社会基盤分科会活動計画
- ②分科会メンバー紹介
- ③前期に作成された記録(案)、提言(案)について
- ④その他

(49) 総合工学委員会・電気電子工学委員会合同 IFAC分科会 (第1回) (1月15日)

- ①参加者自己紹介
- ②前期までの分科会活動及び今期の設置経緯報告
- ③役員(委員長・副委員長・幹事)の選出
- ④特任連携会員に関する審議
- ⑤分科会活動計画
- ⑥その他

(50) 環境学委員会 環境思想・環境教育分科会 (第1回) (1月15日)

- ①分科会役員の選出と承認
- ②前期分科会の申し送り事項
- ③今期の分科会の活動方針
- ④その他

(51) 物理学委員会 物性物理学・一般物理学分科会 (第1回) (1月17日)

- ①名簿確認
- ②委員長・副委員長・幹事の選出
- 報告事項
- ③第22期活動報告
- ④第23期活動報告
- 審議事項
- ⑤第23期物一分科会の活動計画について
ワーキンググループ設置の提案
その他
- ⑥その他

(52) 総合工学委員会・機械工学委員会合同 力学基盤工学分科会 (第1回) (1月22日)

- ①第24期分科会設置の経緯と趣旨説明
- ②分科会の活動について (資料1)
- ③役員を選出について (資料2)
- ④第23期の活動のまとめと第24期の活動方針について (資料3、4)
- ⑤小委員会の設置について (資料5)
- ⑥理論応用力学シンポジウム (3月5日) の準備状況について (資料6)
- ⑦その他

(53) 機械工学委員会・土木工学・建築学委員会合同 IUTAM分科会 (第1回) (1月23日)

- ①分科会 趣旨説明
- ②委員長、副委員長、幹事の選出
- ③24期の委員の追加
- ④24期以降の活動計画について
- ⑤理論応用力学講演会の小委員会の設置について
- ⑥その他

(54) 土木工学・建築学委員会 IRDR分科会 (第1回) (1月24日)

- ①第23期の活動のまとめ
- ②第24期の分科会の設置と構成
- ③第24期の体制について（委員長選出、副委員長、幹事の指名）
- ④第24期分科会委員の追加について
- ⑤第24期の方針（案）について
- ⑥今後の関連行事等
- ⑦その他

（55）総合工学委員会 総合工学企画分科会（第1回）（1月25日）

- ①総合工学委員会の運営方法
- ②総合工学委員会活動方針の事前審議
- ③総合工学委員会新分科会設置の事前審議
- ④その他

5 課題別委員会の開催とその議題

（1）科学技術を生かした防災・減災政策の国際的展開に関する検討委員会（第2回）（1月5日）

- ①前回議事録確認
- ②レジリエンスフォーラムの報告
- ③執筆ワークショップ、グローバルプラットフォーム2019に向けて
- ④IAP防災・減災声明について
- ⑤委員会活動の期間延長と体制について
- ⑥その他

6 若手アカデミーの開催とその議題

（1）若手アカデミー会議（第1回）（12月28日）

- ①三成副会長挨拶
- ②自己紹介
- ③若手アカデミーの趣旨説明及び前期の活動の紹介
（上田23期若手アカデミー代表及び各分科会世話人）
- ④各分科会の設置と今後の予定について（各分科会に分かれて）
- ⑤代表選出
- ⑥若手アカデミーの今後の運営について
- ⑦その他

7 サイエンスカフェの開催

なし

8 総合科学技術・イノベーション会議報告

1. 本会議

12月25日（月） 出席

2. 専門調査会

なし

3. 総合科学技術会議有識者議員会合

1月11日（木） 出席

1月18日（木） 出席

1月25日（木） 出席

9 インパクト・レポート

(1) 提言「第23期学術の大型研究計画に関するマスタープラン(マスタープラン2017)」 インパクト・レポート

1 提言内容

学術の大型施設計画・大規模研究計画に関するマスタープランは、科学者コミュニティの代表としての日本学術会議が、学術全般を展望し、かつ体系化しつつ、各学術分野が必要とする大型研究計画を網羅するとともに、我が国の大型研究計画のあり方について、一定の指針を与えることを目的として策定するものである。

第21期日本学術会議科学者委員会学術の大型研究計画検討分科会が、2010年に最初のマスタープランを策定し、2011年にその小改定を行った。第22期日本学術会議科学者委員会学術の大型研究計画検討分科会は、策定方針の見直しを行い、学術研究領域の制定、公募の採用、そして日本学術会議分野別委員会との連携の強化を行い、「第22期学術の大型研究計画に関するマスタープラン（マスタープラン2014）」を策定した。

第23期日本学術会議科学者委員会学術の大型研究計画検討分科会は、これらのマスタープランのいずれもが、我が国の学術政策、さらに関係省庁、大学、研究機関等における具体的施策や予算措置に有効活用されていると考えるとともに、策定方針に関する科学者コミュニティからの意見等を踏まえ、マスタープラン2014の改定を行い、「第23期学術の大型研究計画に関するマスタープラン（マスタープラン2017）」を策定した。

本分科会は、区分Ⅰ（新規応募計画及びマスタープラン2014区分Ⅰ掲載の計画）163件と区分Ⅱ（マスタープラン2014に掲載され、かつ現在実施中・進行中の計画）16件の学術大型研究計画と、区分Ⅰの計画から選定した28件の重点大型研究計画からなるマスタープラン2017を策定した。重点大型研究計画は、学術大型研究計画の中でも特に優先順位が高く、国や地方自治体等によって予算化され、可及的速やかに推進されるべきである。科学者コミュニティのボトムアッププロセスによって策定されたマスタープラン2017が、我が国の学術政策、さらに関係省庁、大学、研究機関等における具体的施策や予算措置に活かされるよう提言する。

2 採択年月日

平成29年2月8日

3 社会的インパクト

(1) 政策

文部科学省 科学技術・学術審議会 学術分科会 研究環境基盤部会 学術研究の大型プロジェクトに関する作業部会は、平成29年2月に日本学術会議において「マスタープラン2017」が策定されたことを踏まえ、大型プロジェクトの推進に当たって優先度を明らかにする観点から、ロードマップ2017を策定し、学術研究の大型プロジェクトとして7件を選定し、平成29年7月28日に公表した。

4 メディア

平成28年12月8日 琉球新報
平成29年2月17日 科学新聞
平成29年6月1日 東京新聞朝刊

5 考察と自己点検

学術の大型施設計画・大規模研究計画に関するマスタープランは、学術コミュニティ全体によるボトムアッププロセスの成果である。学術の全ての分野、かつ基礎から応用までを包含している。我が国の厳しい財政事情により、プランの実現には、多くの困難が伴う。実際、これまでに、重点大型研究計画として提言された計画でも実施されたものはわずかである。このプランを基に、我が国の学術、科学、技術の推進に、どれだけの投資を行うかによって、日本の学術研究の将来が決まる。日本学術会議が、マスタープランの意義を改めて認識し、その実現に向けて、どのように政府、社会に働きかけて行くべきかを検討すべき時期であると考える。

インパクト・レポート作成責任

科学者委員会学術の大型研究計画検討分科会 委員長 相原博昭

(2) 提言「高等学校新設科目「公共」にむけて—政治学からの提言—」インパクト・レ

ポート

1 提言内容

- ・ 2022年に高等学校の教科「公民」に新科目「公共」が導入される予定である。本提言はそれを受けて、政治学の立場から、「主権者」教育を含む市民教育の意義を、広く政治参加という文脈のなかで検討し、新設科目「公共」が留意すべき点をいくつか提起した。
- ・ 本提言では、「公共」における政治学習は、統治機構や政治制度と政治過程に関する基本的な知識の習得にとどまらず、そこでは、政治的争点を自ら理解するための概念の応用力を生徒が身に付けられるよう、複雑な現象を自分なりに分析・判断する知的スキルを伸ばすための育ちの種を随所に配置し、「国家・社会の形成に主体的に参画していく」基本的な政治的能力を養うことが必要であるとの認識を示した。
- ・ 上記の基本認識に立ち、本提言は、以下の3点を提案した。(1) 教室を越える「公共」学習の促進(教室外のトポス(場所)で知る経験と、体系性・順次性を重視する教科書内容との一層の対話を可能とする学習の促進)、(2) リアルな政治学習と「政治的中立性」の担保(自分の主張を自らの立場を離れた上で「理由づけ」できるように促し、自分と他者の意見は、明日にむけ可塑的であることを実感させる作業を行わせることを通じて確保される「政治的中立性」の上に立つ、リアルな政治学習の追求)、(3) 「トライやるデイズ」(仮称)の導入(市民性の社会的側面を地域のなかで高めるための、数日にわたる一連の能動的な体験型学習の導入)。

2 勧告等の年月日

平成29年2月3日

3 社会的インパクト

(1) 政策

検証できず(名宛人が最適な担当部局であったか、を含めて)。

(2) 学協会・研究教育機関・市民社会等の反応

- ・ 提言に関係する公開シンポジウム「高等学校新設科目『公共』にむけて－政治学の立場から」(平成28年7月23日)には、一般市民を含めて52名の参加者があった(参照、「シンポジウム等の概要について(事後報告)」)。
- ・ 提言に関係する特集「高等学校新設科目『公共』にむけて－政治学の立場から」を『学術の動向』(2017年1月号)誌上で編み、一般読者の参照に供した。

4 メディア

現在のところ掲載なし

5 考察と自己点検

提言によって、新設予定の科目「公共」が留意すべき点を政治学の立場からいくつか提起した。もとより「公共」の学習の内容は、多義性、曖昧性から自由ではありえない。教室内での教育が「タイトな統制」（公式な資格・分類）と「ルースな統制」（授業内容・方法の曖昧な調整）の「脱連結(decoupled)」的性格を免れえないとするならば、「公共」の学習もまた、そうした性質を強く帯びざるを得ないものとする。今後、科目内容がさらに具体化し、教科書等がつくられていく過程（専門用語・行政用語による多義性・曖昧性を排除する過程）で、前述のような性質を帯びる本提言が多方面で参照され、科目内容が一層充実したものになることを期待する。

インパクト・レポート作成責任者

政治学委員会（23期）委員長 河田 潤一

(3) 「神宮外苑の歴史を踏まえた新国立競技場整備への提言」 —大地に根ざした「本物の杜」の実現のために インパクト・レポート

1 提言内容

提言1： 新国立競技場周辺地域の整備にあたっては、神宮外苑の歴史と生態系を踏まえた、「本物の杜」を再生していくべきである。

提言2： 新国立競技場の敷地内には、渋谷川が、暗渠となって流れている。国、東京都、JSCは、人工地盤上の不自然なせせらぎの整備をやめ、渋谷川を地表面に戻すべきである。

提言3：開かれた「神宮の杜再生会議」を立ち上げ、100年の杜をつくる「神宮の杜基金」を創設し、多くの人々の参加が可能となる仕組みをつくりだすべきである。

2 提言の年月日

平成29年（2017年）2月3日

3 社会的インパクト

(1) 政策

本提言に基づき、平成29年10月に開催された第218回東京都都市計画審議会において、議第7328号「東京都市計画公園中第5・7・18号明治公園」の変更が行われた。この結果、立体公園の一部が廃止され、渋谷川の一部が地表を流れるように、計画が変更された。

(2) 学協会・研究教育機関・市民社会等の反応

学協会、研究教育機関、市民社会の反応は、川は地表を流れるべきであり、建築物の

屋根の部分に川を流す JSC の提案は、極めて不自然であるとして、本提言に賛同する意見がほとんどで、反対意見の表明は全くなかった。

4 メディア

- ・朝日新聞（平成28年2月21日朝刊）オピニオン
「新競技場に欠けたもの」
- ・毎日新聞（平成29年6月26日）風知草「五輪遺産の質について」
- ・建築ジャーナル 2017年10月号
「新国立競技場」渋谷川を再生し、「本物の杜を」

5 考察と自己点検

新国立競技場に対する提言は、第一回は、2015年4月24日「神宮外苑の環境と新国立競技場の調和と向上に関する提言」であり、その後、当時大きな問題となっていたザハ案は、同年7月17日に廃案となった。学術会議からの提言は、この意味で、大きな役割を果たした。

しかしながら、競技場そのものは、縮小されて再検討が行われ、神宮外苑の歴史的環境に留意した計画となることが期待されたが、進められている事業は、白紙撤回されたはずのザハ案に基づく立体都市公園制度を、そのまま踏襲する都市計画となっていた。

2017年2月3日の提言は、これに対して、「大地に根ざした水循環を可能とする本物の杜」の実現を行うよう、再度、提言を発したものであり、多くのマスコミ、新聞が取り上げる事となった。

この結果、一部の地区の立体公園の見直しが行われ、渋谷川は地表に戻ってきたが、それは世論の圧力を受け、ほんの一部を変更したにすぎない。

このため、本分科会は、神宮外苑の風致の維持、大地に根差した本物の杜の実現に向けて、第三回目となる提言を、2018年3月を目途として、発する予定である。

インパクト・レポート作成責任者

環境学委員会都市と自然と環境分科会委員長 石川 幹子

（9 インパクト・レポート（3）『神宮外苑の歴史を踏まえた新国立競技場整備への提言』 — 大地に根ざした『本物の杜』の実現のために インパクト・レポート」の文言については、幹事会において内容の客観性を確保する必要につき問題提起があり、これを受けて今後修正される可能性があります。 幹事会）

10 慶弔

・ご逝去

吉岡 斉（よしおか ひとし） 平成30年1月14日 享年64歳
連携会員（第23 - 24期） 九州大学大学院比較社会文化研究院教授
西原 博史（にしはら ひろし） 平成30年1月22日 享年59歳
連携会員（第23 - 24期） 早稲田大学社会科学総合学術院教授

11 意思の表出（英訳版）に係る報告

- (1) 生物多様性条約及び名古屋議定書におけるデジタル配列情報の取扱いについて（日本語提言：1/22公表（英語版と同時））

Recommendation

「The treatment of Digital Sequence Information with respect to the Convention on Biological Diversity and the Nagoya Protocol」